

輪

新潟大学附属特別支援学校
学校便り 第479号
令和3年6月7日発行



SMILE
笑顔で



CHALLENGE

挑戦し続けた



PASSION

情熱あふれる



あの令和3年5月22日(土)をもう一度…。





「学校にエールを！」



PTA広報部

PTAでは、今年度より様々な方法で最新の事業報告を会員の皆様にお知らせしていきます。今回は、学校だよりの一角をいただきました。なかなか健康安全に見通しの立たない中ですが、工夫をしながらPTA事業を進めています。

会員の皆様にご紹介させていただきます。

GIGAスクール事業支援

PTAでは、昨年度より新しい教育開発を進める学校の支援を積極的に進めています。

今年度はまず、GIGAスクール事業がスタートし、いよいよ児童・生徒用iPadが届きました。しかし、子供たちが活用しやすかったり、安全に触れられたりする条件がなく、安心してiPadを使うことができる整備が不足していました。

そこで、PTAから、児童・生徒用に適したiPadカバーとフィルムを補助しました。

これにより、児童・生徒も存分にiPadを学校生活の中で活用でき、ご家庭にも持ち帰ることができるようになります。

学校は、新潟県内でも先進的な設備と教育活動が注目されつつあります。PTAも「学校の未来化」にどんどん応援していきたいと考えています。



補助いただいたiPadカバー。学部学年に応じて色分けされたものです。また全カバーにPTAのシールが表示されます。このカバーは子供に適したものとして、県内特別支援学校に紹介しました。注目は上々です。



体育館設備の向上に向けて PTA大樹部



今回寄附いただいたマイク。一度に8本のマイクを使用することができます。1学級の子供ほぼ全員がマイクを使って活動ができるようになりました。

学校の体育館竣工は、昭和54年にさかのぼります。すなやま祭やすなやま会、研究会など、学校の主要行事の多くが、体育館で行われてきました。一方、校舎は新しくりましたが体育館は以前と変わらず、修理修繕を繰り返し、設備も老朽化が著しい状況です。

今年度より大樹の会を合併した大樹部では、これまでお寄せいただいたご厚志を積極的に学校施設の整備と刷新に活用していきたいと考えています。そこでこの度、体育館の放送設備から、最も破損が著しく、使用不能な状況にあった「マイク」を寄贈することとしました。新規のマイクを含め、現在8本のマイクを同時に使用することができます。子供たちもとても体育館での活動時に喜んで活用しています。

御礼

今回発行いたしました学校だより「輪」第479号では、和田PTA会長から撮影いただきました全学部の学部参観の写真を活用いたしました。子供たちの生き生きとした表情、楽しそうな様子が伝わってくる写真をぜひ皆様ご覧になってください。和田PTA会長、大変ありがとうございました。

また、学部別参観日まで、保護者の皆様におかれましては、多大なるご協力とご理解いただきましてありがとうございました。おかげさまで、子供たち、私共職員にとってもかけがえのない一日となりました。

今後も変わらぬご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

小学部大運動会 だい・せい・こう！

小学部1組担任 住吉 泰斉

小学部では、学部種目「スーパーふぞくブラザーズ」と学部リレーの2種類の競技をしました。オープニングで悪者「クッパ」に「ピーチ姫」がさらわれるの見た子供たちは「エイエイオー！」の掛け声で気合を入れると、土管に見立てた台をくぐり抜けたり、火の海を渡る綱に見立てた平均台を自分でバランスを取りながら渡ったりしました。自分の好きなアイテムBOXをジャンプしてタッチすると、最後は「クッパ」との戦いです。バランスボールを転がす、投げる、蹴る、持ったまま突撃など、一人一人がクッパを倒そうと思い切り体を動かしました。

「クッパ」を倒して手に入れた「スターバトン」で、学部リレーのレースが1年生からスタートしました。全員がしっかりとバトンをつなぎ、アンカーは6年生。最後まで力を抜かず、全力で走りぬく姿にとっても感動しました。エンディングでは、代表の6年生が前に出て、小学部全員でお互いの頑張りを「大・成・功！」の声で称え合いました。

「いっしょうけんめい」「えがお」のスローガンのもと、今年も元気いっぱい競技に取り組み、達成感のある運動会になりました。保護者の皆様からはたくさんの拍手、ご声援をいただきました。本当にありがとうございました。

CSF大成功！

中学部2組担任 斎藤 瞭汰

CSF（中学部スポーツフェスティバル）では、学部種目「VS 中学部」とリレーを行いました。

CSFに向けて、生活単元学習では、各学級で「VS 中学部」にかかわる道具を準備しました。「VS 中学部」は、テレビ番組「VS 魂」のように、一人一人が様々な運動に挑戦し、ゴールを目指す種目です。1年生は「テニスヒッター」の的作りを、2年生は「キッキングスナイパー」の的やゴールの看板の装飾を、3年生は種目全体の企画と「ポップンボウラー」の装飾を行いました。友達と一緒に製作活動に取り組む中で、「もっとこうしたい」「自分たちの作った道具で学部種目を楽しみたい」という気持ちが高まり、体育では自分なりに目標をもって活動したり、難度の高い動きに挑戦したりする姿が見られました。

CSF当日は、日頃の体育やさわやかタイムで鍛えた体とバランス感覚を生かして、一人一人が力いっぱい活動していました。また、リレーでは、中学部全員でつないだ聖火を聖火台に灯し、CSFのフィナーレ迎えることができました。

例年とは違った形の開催でしたが、当日は、生徒全員が楽しみながら活動することができました。今年もたくさんのご声援をありがとうございました。

全力全開！青春！KTB パッションオリンピック！

高等部3組担任 上原 吉雅

今年はいよいよ東京オリンピック開催の年、この熱に負けじと高等部の学部別参観日では、「KTB パッションオリンピック」と題し、ダンス、高等部種目「ゲット！ザ☆パッション」、リレーの3種目を行いました。

ダンスは、みんなが楽しく踊れることを目標に振り付けを考え、練習に取り組んできました。各チームそれぞれのカラーを出したオリジナルダンスが、素敵にオープニングを飾ってくれました。高等部種目「ゲット！ザ☆パッション」は、全力でコースを駆け抜けたり、ゴールで生徒それぞれが「パッション」を掛け声や体で表現したりしました。本番では、今までにないくらいの燃えたぎる「パッション」が感じられました。リレーは、各チームが勝利への思いを繋いで、仲間を応援する姿だけでなく、当日は他のチームの頑張りを応援し合う姿もたくさん見られ、チームの垣根を越えた友情が感じられる種目となりました。1日を通し、情熱と笑顔がたくさん見られ、どの生徒にとってもかけがえのない青春の1ページになったことと思います。

また、当日に向けて会場準備・開閉会式など必要な準備に高等部全員で取り組む姿は、とても頼もしい姿でした。これからも『チーム高等部』全員で協力していくことを期待しています。たくさん応援ありがとうございました。